

租税回避否認の是非と否認規定のあり方

研究分野: 税法

キーワード: 租税回避、租税法律主義

貢献できるSDGsの区分: 16



経営学部 経営学科 教授 高橋 秀至

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/shuujj/>

研究概要

本研究は、租税回避否認の是非および否認規定のあり方について研究するものである。

- ①「租税法律主義と違憲立法審査—行為・計算否認規定を中心として—」『税法学』第586号 289-307頁、2021年。
- ②「不確定概念と租税回避否認規定」『税法学』第580号 23-41頁、2018年。
- ③「法人税法上の行為計算否認規定に関する最高裁判決の整合性」『長崎県立大学論集(経営学部・地域創造学部)』第52巻 第1号 15-31頁、2018年。
- ④「租税法律主義の機能と法人税法における行為計算否認規定の解釈」『長崎県立大学論集(経営学部・地域創造学部)』第52巻 第1号 1-13頁、2018年。
- ⑤「租税法律主義と納税者の権利」九州北部税理士会日税連公開研究討論会研究委員会編『税理士が行う租税教育等の意義と課題』九州北部税理士会、89-98頁、2016年。
- ⑥「租税回避否認の是非と包括的否認規定の解釈」『福岡大学商学論叢』第60巻 第4号、633-648頁、2016年。
- ⑦「公平負担原則に基づく税法解釈の是非—法人税法第22条の解釈を中心として—」『税法学』第567号、113-129頁、2012年。
- ⑧「移転価格税制の予測可能性と租税実体法整備の必要性—知的財産の独立企業間価格算定方法を中心として—」『長崎県立大学経済学部論集』第43巻 第4号、231-248頁、2010年。
- ⑨「租税法分野における裁量概念」九州北部税理士会日税連公開研究討論会研究委員会編『租税行政庁の権限行使における裁量』九州北部税理士会、7-19頁、2008年。

産学連携の可能性(アピールポイント)

当該研究成果に関しては、今後の訴訟実務および課税実務において、参照されるものと考えられる。

外部との連携実績等

なし